

統計とつとり

統計課ホームページURL <https://www.pref.tottori.lg.jp/toukei/>

令和7年3月

第114号

鳥取県総務部統計課

電話 0857-26-7665

ファクシミリ 0857-23-5033

令和7年は国勢調査の実施年です！

権利上の都合で表示できません

国勢調査とは？

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とした、我が国で最も大規模かつ重要な統計調査です。大正9年以来、原則5年ごとに実施されており、令和7年調査は第22回目に当たります。

調査結果は、国会・県議会議員の定数配分や地方交付税交付額の算定などの基礎データとなるほか、社会福祉・環境整備・防災といった幅広い行政分野で活用されています。

調査の期日 令和7年10月1日

調査の対象 日本に住んでいるすべての人と世帯（外国人の方を含む）

調査の事項 ◎世帯員について（13項目）

「氏名」「男女の別」「出生の年月」「世帯主との続柄」「配偶の関係」「国籍」

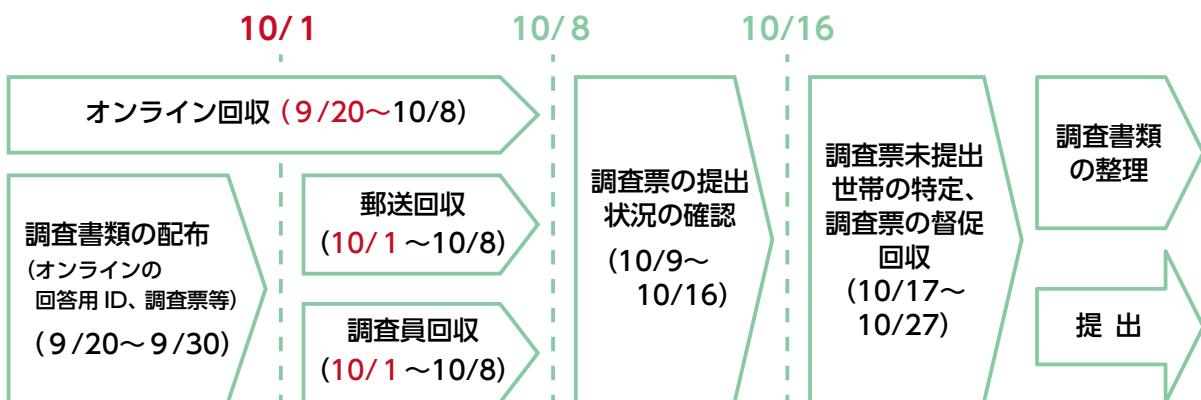
「現在の住居における居住期間」「5年前の住居の所在地」「就業状態」

「所属の事業所の名称及び事業の種類」「仕事の種類（職業）」「従業上の地位」「従業地又は通学地」

◎世帯について（4項目）

「世帯の種類」「世帯員の数」「住居の種類」「住宅の建て方」

調査のスケジュール



オンライン回答のススメ！

調査票の提出は、オンライン、郵送、調査員による回収のいずれかにより行います。

調査員のメリット

- 調査票の回収が不要
- 調査票の検査事務が不要（システムによる自動チェック）
- 調査票の紛失・盗難の回避

調査世帯のメリット

- 24時間いつでも・どこでも回答可能
- 郵送や調査員への提出が不要
- 自動チェック機能・入力支援機能で回答をサポート
- 回答は暗号化され個人情報を保護

令和2年国勢調査のオンライン回答は、鳥取県全体で37.7%でした。

県内で回答率が最も高かったのは日吉津村で54.4%でした。メリットの多いオンライン回答が令和7年国勢調査ではさらに広がっていくといいですね。



「さあ、ご一緒に！国勢調査員大募集」

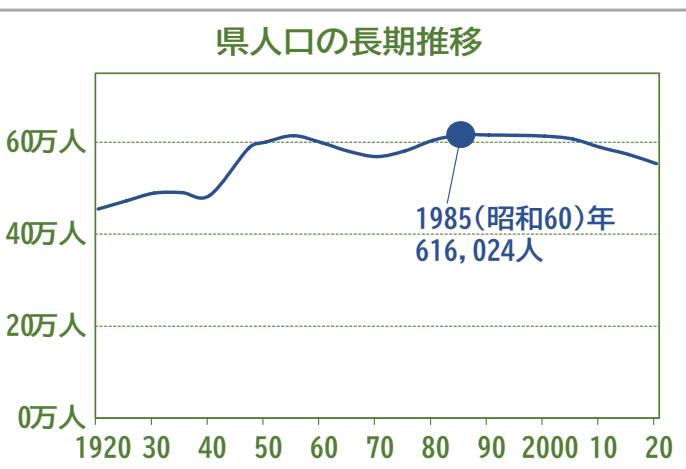
権利上の都合で表示できません

国勢調査2025広報キャラクターの松平健さんが登場する国勢調査 調査員募集動画がYouTubeで公開されています。

お知り合いの方にも、ぜひお声かけください！よろしくお願いします！

～国勢調査からみる鳥取の百年～

県人口のピークはいつ？



過去100年の国勢調査で県人口がピークとなったのは、1985(昭和60)年です。

第1回国勢調査による1920(大正9)年の県人口は454,675人。以降、戦時を除き右肩上がりに増加し、1955(昭和30)年の614,259人でいったんピークを迎えます。

高度経済成長期の人口流出を経て再び増加へ向かった後、二度目のピークを迎えたのが1985(昭和60)年。わかつり国体の開催年としてご記憶の方も多いでしょう。最初のピークより少し多い616,024人になっていました。

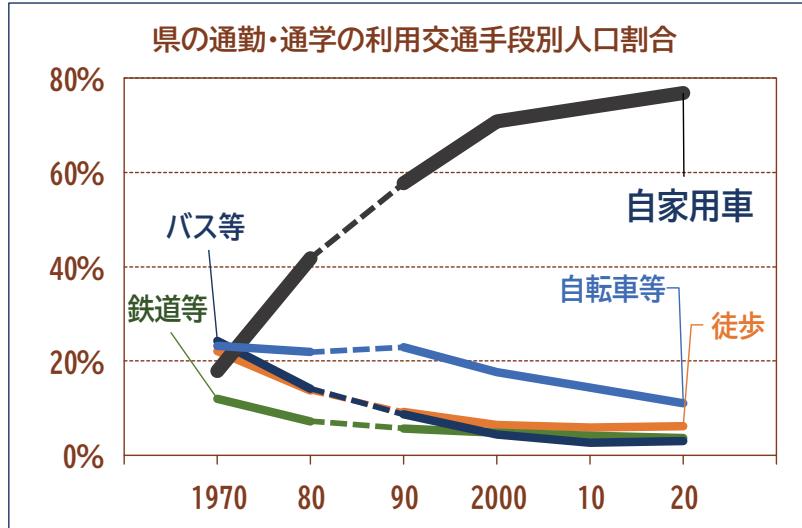
その後は現在まで人口減少が続いています。

通勤・通学の利用交通手段は変わった？

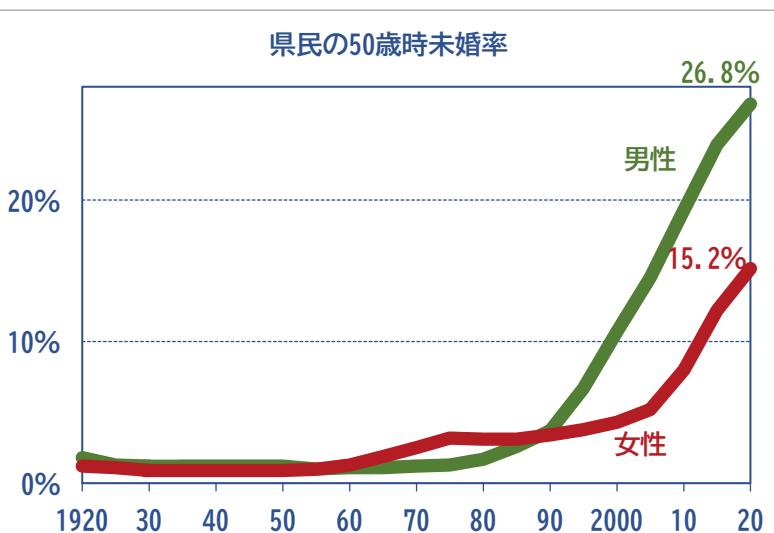
1970年代以降、自家用車を利用交通手段とする県民の割合が増えています。

右のグラフと同様の集計を東京都について行うと、鉄道等(電車、地下鉄、モノレール等)の割合が一貫して突出しており、交通事情の大きな地域差がうかがわれます。

※1970(昭和45)年以降の国勢調査では、通勤・通学の利用交通手段を隔回で調べています。ただし、年によって集計方法が異なるため単純比較はできません(特に1990年調査で大きな変更)。



結婚のあり方は変わった？



男性は1990年代以降、女性は2000年代以降、急速に非婚化が進んでいます。

第1回国勢調査が行われた1920(大正9)年以降、男女とも平均初婚年齢はほぼ一貫して上昇傾向。つまり、晩婚化が進んでいました。

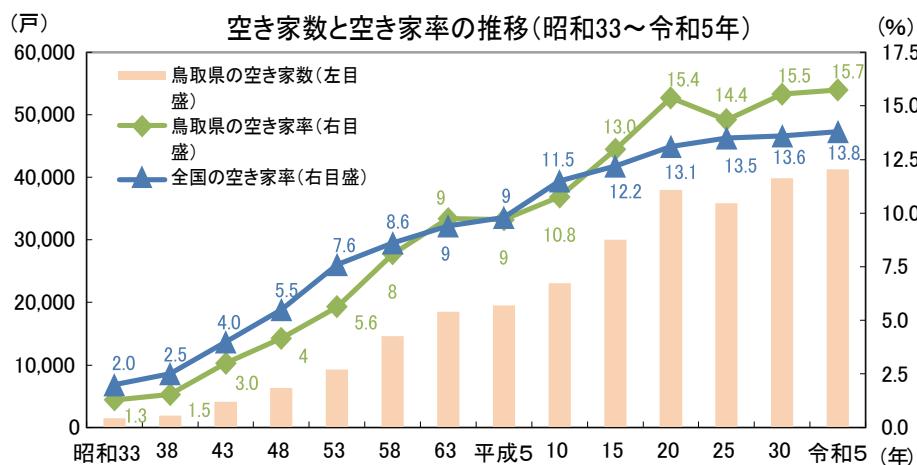
さらに、1990年代からは男性の50歳時未婚率が急上昇、2000年代に入ると女性でも上昇傾向が強まりました。近年は、結婚の年齢的なタイミングが遅くなるだけでなく、結婚をしない人たちが増えていることがうかがえます。

～令和5年度に行われた調査の結果から～

令和5年住宅・土地統計調査

住宅・土地統計調査は、我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査で、5年ごとに行われています。

令和5年調査は、全国で抽出された約340万住戸・世帯、鳥取県では約1万5千住戸・世帯について、令和5年10月1日現在で実施されました。



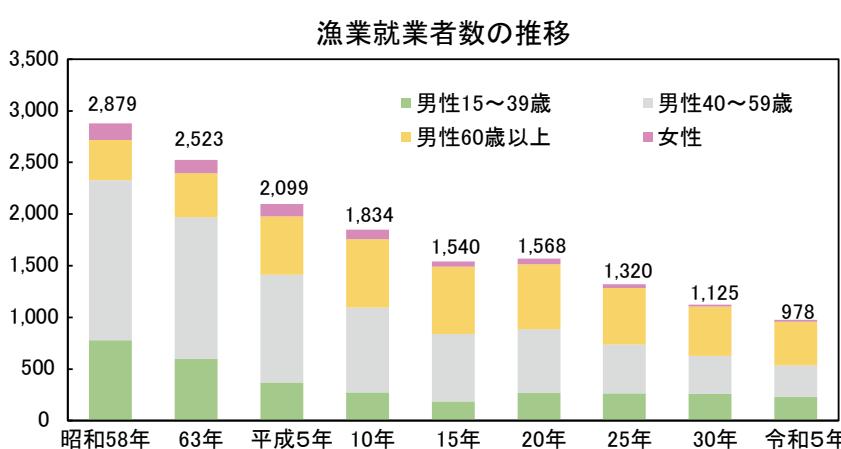
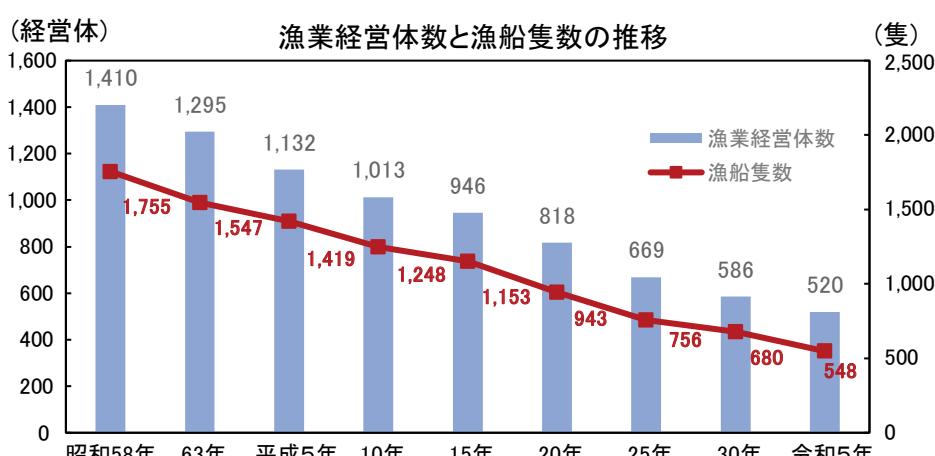
空き家数は、増加傾向となっています。空き家率も上昇傾向で、平成15年以降、鳥取県の空き家率は全国を上回っています。



2023年漁業センサス

漁業センサスは、漁業の生産構造や就業構造を明らかにし、漁村、流通・加工業等、漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握するため、水産業を営んでいる全ての世帯や法人を対象に5年ごとに行われています。

漁業経営体数と漁船隻数のどちらも、一貫して減少しています。昭和58年と令和5年を比較すると、漁業経営体数と漁船隻数はどちらも約3分の1となっています。



漁業就業者数は、ほぼ一貫して減少しています。昭和58年と令和5年を比較すると、総数は約3分の1となっています。

令和5年の内訳を見ると、60歳以上の男性の割合が全体の43.5%と一番大きくなっています。

～令和6年度に開催した登録調査員研修のご紹介～

登録調査員初任者研修（鳥取県主催）

これから活躍が期待される調査経験の浅い方を対象とする研修で、令和6年度は6月28日に開催し、10名の調査員の皆さんにご参加いただきました。

本研修には、長年統計調査に従事され、経験豊富な先輩調査員の方を助言者としてお招きしました。先輩調査員の方の体験談、成功・失敗事例から学んだ調査客体との接し方等、幅広く意見交換しました。

内容

1. 講義「統計調査の基礎」
2. 講義「統計調査における応接・クレーム対応について」
3. 講義「過去の事例から学ぶ調査活動のポイント」
4. 先輩調査員との意見交換会

助言者 遠藤和子 調査員
三ツ井智栄子 調査員
岡田美恵子 調査員

経験のある方など他の方の対応や意見を聞くことができ、参考になりました（参加者）



（写真：東部会場）

都道府県別登録調査員研修（総務省・鳥取県主催）

登録調査員としての資質向上を図ることを目的とした研修です。令和6年度は12月6日に米子市、12月10日に鳥取市の2会場で開催し、全体で37名の調査員の皆さんにご参加いただきました。

内容

1. 講義①(1)「統計調査員の仕事について」
 2. 講義①(2)「オンライン調査デモ版操作実演及び実習」
 3. 講義②「接遇」
 4. 班別討議
- テーマ①「居留守や調査拒否された際の対処方法」
テーマ②「調査活動において困った事例とその対処方法」



（写真：西部会場）

初めての取組み

今回の研修では、近年増えてきたオンライン調査に関する実習を新たに行いました！実際にスマートフォン等を操作して、国勢調査のオンライン回答を模擬体験してみるという講義でした。

丁寧な説明で
わかりやすかった。

実習ができたよかったです。
自宅でも挑戦してみたい。



難しかった。

（写真：東部会場）

接遇のポイント！

調査活動の際、自分と相手の間に「相互信頼の関係」をつくることが重要です。そのためには受容・共感・傾聴が大切です。次の3つを意識して接するようにしてみましょう。

- ①ペー シ ン グ 相手にペースを合わせること。相手の話す声のスピード・トーンだけでなく、呼吸・明るさ・感情などと自分のペースを合わせるようにする。
- ②ミ ラー リ ン グ 相手と身振りや動作を合わせること。相手の姿勢・座り方・ジェスチャー・表情などと自分の身振りや動作を合わせる。
- ③バ ッ ク ト ラ ッ ク 「くりかえし」「オウム返し」のこと。特に相手が話した事実・内容・感情を反復し、適宜要約をする。あいづちも効果的にできるとよい。相手に「この人は自分のことをきちんとわかってくれている」という安心感や共感を与えることができる。

登録調査員中央研修（総務省主催）

中核的・指導的な役割を担う予定の登録調査員に対し、資質向上を図ることを目的に実施されている研修です。令和6年度は、12月11日に総務省での現地開催とオンライン開催のハイブリッド方式で開催されました。鳥取県からは倉吉市の三谷昇調査員と井中正夫調査員が現地で参加されました。

内 容

- 講義①「社会における統計の利活用事例について」
- 講義②「オンライン回答に関する講義・デモ」
- 班別討議
テーマ①調査活動における成功した事例、成功に至った工夫
テーマ②調査活動において困った事例、困難だった事例
(解決した場合は、その対応方法や方策含む)
- 班別討議発表

班別討議では、都市部でのマンション・アパートでの調査の難しさ、農山村部での高齢化や過疎化の問題があり、全国的に状況は共通していると感じました。

オンライン参加が半数以上でしたが、顔を合わせての話し合いはやはり大切だと思いました。この研修に参加して、他の調査員への情報発信と共に、自分自身のスキルアップをしていきたいと強く思いました。

三谷 昇 調査員

令和6年度統計功労者表彰式・統計セミナー（鳥取県主催）

令和6年11月15日（金）とりぎん文化会館において開催し、約30名の方に参加いただきました。



表彰式では、統計調査に功績のあった調査員や事業所に対し、各省大臣表彰が総務省政策統括官（統計制度担当）付統計審査官の植松良和氏から、鳥取県知事表彰が山根総務部長から伝達されました。

また、受賞者を代表して、総務大臣表彰を受賞された中村博子調査員から謝辞をいただきました。



謝辞（抜粋）

本日栄えある表彰を受けることができましたのも、各事業所や各世帯、統計関係者など多くの方にご支援いただいたからこそです。感謝申し上げます。今後とも人とのふれあいを大切にしながら、一層精進したいと思います。

中村 博子 調査員



表彰式に引き続き、「統計・データの重要性・面白さ」と題して、公立鳥取環境大学の久保獎准教授にご講演いただきました。

講演では、デジタル化やAI（人工知能）などによる社会変化のなか、統計・データが価値創出の源泉としてますます重要になっていることを分かりやすくお話しいただきました。また、鳥取県に関する様々なデータを通じて、統計の面白さをご紹介いただきました。



令和6年度統計功労者表彰 受賞の皆様おめでとうございます

総務大臣表彰

労働力調査

調査員 ご本人の希望により非公開 (鳥取市)
調査員 野本 きみ子 (米子市)

小売物価統計調査

調査員 漆原 文子 (鳥取市)

家計調査

調査員 中村 博子 (鳥取市)

令和5年住宅・土地統計調査

調査員 漆原 文雄 (鳥取市)
指導員 永見 洋子 (鳥取市)

各種統計調査

調査員 綱尾 徳子 (鳥取市)
調査員 大石 文子 (若桜町)

厚生労働省政策統括官表彰

労働統計関係

調査員 青木 良子 (八頭町)
調査員 中村 秀夫 (鳥取市)
調査員 三谷 昇 (倉吉市)
調査員 田中 千明 (琴浦町)

農林水産大臣表彰

2023年漁業センサス

調査員 澤 浩志 (岩美町)

鳥取県知事表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 株式会社錦海化成 (境港市)
事業所 株式会社ウメカワ (大山町)

永年従事調査員

調査員 倉敷 千歳 (米子市)
調査員 阪本 京子 (大山町)
調査員 戸羽 千恵美 (湯梨浜町)
調査員 奥田 玲子 (鳥取市)
調査員 石門 敏昭 (日吉津村)
調査員 松本 美枝 (境港市)
調査員 倉敷 裕史 (米子市)
調査員 宮本 厚子 (鳥取市)
調査員 岡田 美恵子 (岩美町)

(敬称略、順不同)

10月18日 「統計の日」街頭PR活動の実施

鳥取県統計調査員会の皆さんとショッピングセンターで統計調査への協力を呼びかけました。

このほか、鳥取県統計調査員会では、自主研修の開催や各種イベントでのパネル展示など、調査員としてのスキルアップ・情報交換や統計調査への理解を広めるための活動を積極的に行っておられます。

ご興味のある方は、以下の連絡先へぜひ御連絡ください!!

鳥取県総務部統計課普及活用担当
武本 (0857-26-7665)



(写真: イオンモール日吉津)

令和7年度に実施される

統計調査

(調査員調査) の一覧

よろしく
お願いします

(令和7年3月現在)

市町村 委託分	県直接調査分							
	令和7年国勢調査	(動向編)	小売物価統計調査	(構造編)	小売物価統計調査	家計調査	労働力調査	国勢調査事後調査
	10月1日	毎月	隔月	毎月	毎月	11月中旬 (予定)	毎月	7月31日
鳥取市	○	○			○	○		○ ○
米子市	○			○		○		○ ○
倉吉市	○					○		○ ○
境港市	○					○		○ ○
岩美町	○	○				○		
若桜町	○							
智頭町	○							
八頭町	○					○		○
三朝町	○							○
湯梨浜町	○				○			○
琴浦町	○					○		○
北栄町	○							○
日吉津村	○							
大山町	○					○		
南部町	○					○		
伯耆町	○					○		
日南町	○							
日野町	○							
江府町	○							○

未定

統計課ホームページでは、調査結果のほかにも…!!!

●コラム「統計百景」(現在、第72回まで連載中)

日本海新聞に掲載(年5回)中の統計にまつわるコラムです。1回約5分で読みます!

●こども向けページ「とうけいこどもページ」

様々な分野の統計をグラフで分かりやすく紹介、統計を身近に感じるページになっています!

●児童向けリーフレット「データで探そう!鳥取県」

統計からわかる全国ランキング上位の鳥取県の特産品などを掲載しています。

●各種刊行物等「県勢要覧」、「100の指標からみた鳥取県」、「統計年鑑」

冊子は有償ですが、統計課ホームページから無償で閲覧・ダウンロードいただけます!

統計課HPは
こちら→



鳥取県マスコットキャラクター「トリビー」